Form No. 3411-712 Rev B

X25 および X30 モニタバイザーキット

Multi-Pro® 1750 および 5800 ターフスプレーヤで GeoLink® 高精度散布システムを搭載した車両用

モデル番号136-0461

モデル番号136-0462

取り付け要領

以下の通り、車両搭載のモニターに合ったキットを使用してください

- X25 モニタ モデル No. 136-0461
- X30 モニタ モデル No. 136-0462

⚠ 警告

カリフォルニア州
第65号決議による警告
米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。

取り付け

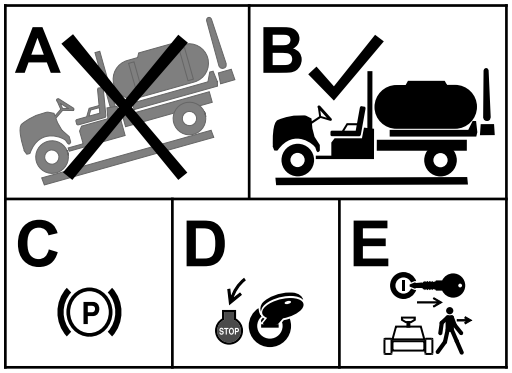
付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行います。
モニタバイザー ねじ山付きスタンドオフ 粘着シール	1 1 2	モニタバイザーを取り付けます。

マシンの準備を行う

1. 平らな場所に駐車する。
2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. エンジンを止め、キーを抜き取る。



g223646

図 1

モニタバイザーを取り付ける

X25 スプレーヤモニタに粘着シールを貼り付ける

1. 粘着シール2枚の裏紙を剥がす。
2. 図 2のように、散布モニタの上部に粘着シールを合わせる。
3. 散布モニターに粘着シールをしっかりと押し付けて固定する。

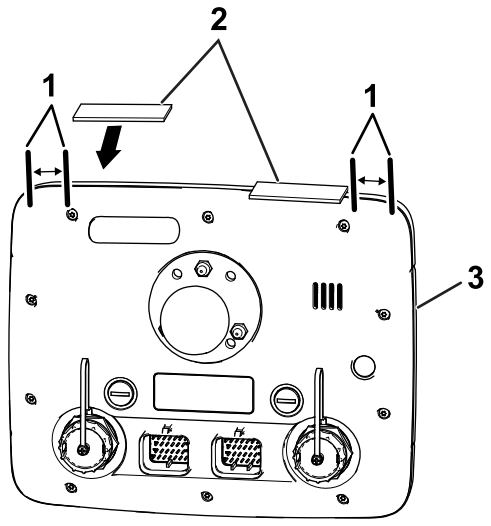
© 2017—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

CE

この文書は翻訳です。 (JA)
Printed in the USA
禁無断転載

3411-712 B



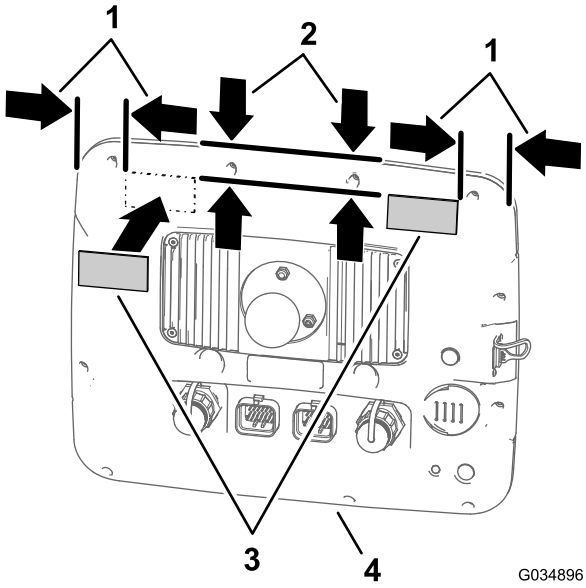
g198909

図 2

1. 51 mm
2. 粘着シール
3. X25 散布モニタ裏面

X30 スプレーヤモニタに粘着シールを貼り付ける

1. 粘着シール2枚の裏紙を剥がす。
2. 図 3のように、散布モニタの裏側に粘着シールをセットする。
3. 散布モニターに粘着シールをしっかりと押し付けて固定する。



G034896

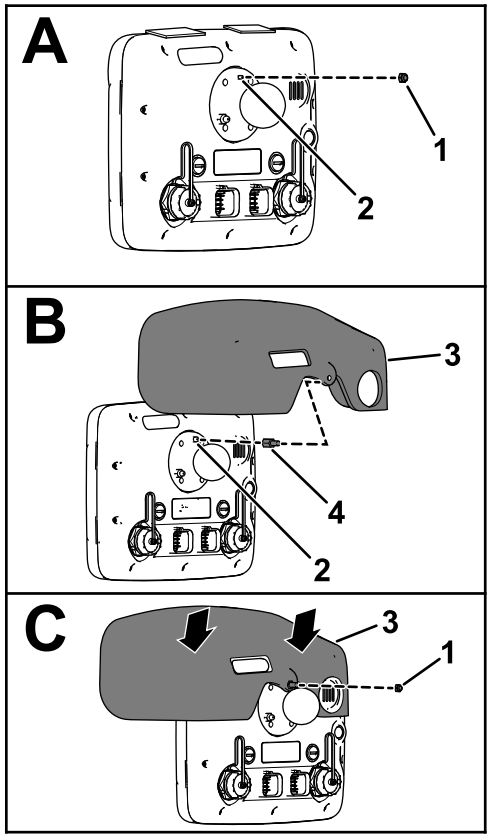
g034896

図 3

1. 51 mm
2. 13 mm
3. 粘着シール
4. X30 散布モニタ裏面

X25 スプレーヤモニタにディスプレイ用フードを組み付ける

1. スプレーヤ用モニタの裏側で、2つのコネクタ26ピンを下側に向けた時に上側になる 5mm のロックナットボールピボットフィッティング用のスタッドについているを外す図 4のA。

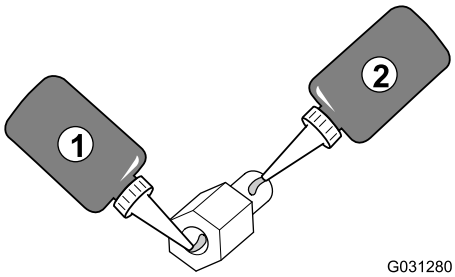


g198738

図 4

1. ロックナット5 mm
2. スタッド5mm スプレーヤ用モニタのボールピボットフィッティング用
3. ディスプレイ用フード
4. ねじ山付きスタンドオフ

2. ねじ山付きスタンドオフのナットのねじ溝部分にロッキングコンパウンド浸潤性ウィッキングタイプ、保持力は中強を塗る図 5。



G031280

g031280

図 5

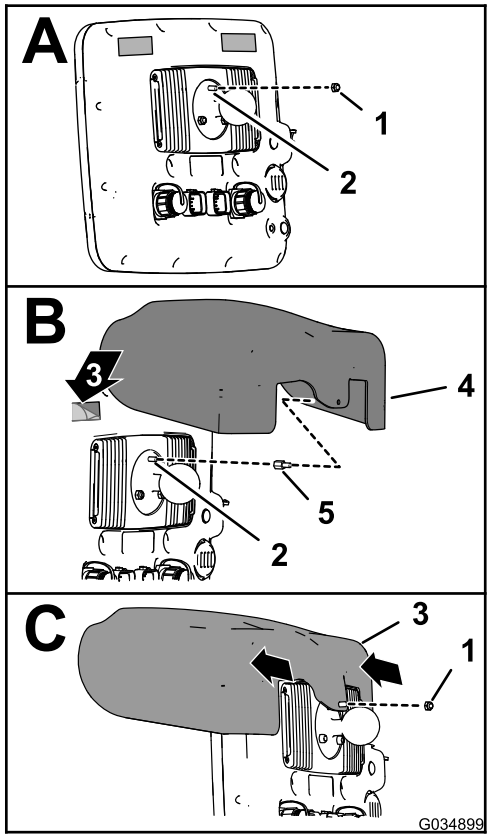
1. ロッキングコンパウンド浸潤タイプ、保持力は中強ねじ溝付きスタンドオフのナットのねじ溝
2. ロッキングコンパウンド浸潤タイプ、保持力は中強スタッドのねじ山

3. ボールピボットのフィッティングにスタンドオフを取り付け図 4のB、スタンドオフを 250N·cm 0.25kg.m = 22in-lbにトルク締めする。
4. ねじ山付きスタンドオフのスタッドのねじ山部分にロッキングコンパウンド浸潤性ウィッキングタイプ、保持力は中強を塗る図 5。
5. 粘着シール2枚、 X25 スプレーヤモニタに粘着シールを貼り付ける (ページ 1)で貼り付けたものの裏紙を剥がす。
6. ねじ山付きスタンドオフのスタッド部分に、フードの穴を合わせる図 4のB。
7. フードを固定する図 4 のCステップ 1で外したロックナット5mmを使用する。

   注 フードの上部、粘着シートのついている部分をしっかりと押して接着させる。
8. ナットを250N·cm0.25kg.m = 22in-lbにトルク締めする。

X30 スプレーヤモニタにディスプレイ用フードを組み付ける

1. スプレーヤ用モニタの裏側で、2つのコネクタ26ピンを下側に向けた時に上側になる 5mm のロックナットボールピボットフィッティング用のスタッドについているを外す図 6のA。

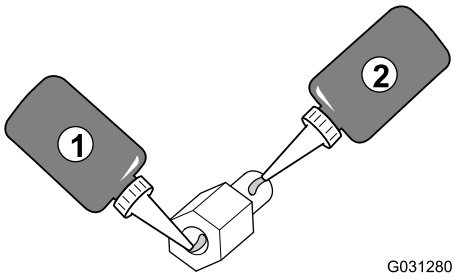


g034899

図 6

1. ロックナット5 mm
2. スタッド5mm スプレーヤ用モニタのボールピボットフィッティング用
3. 裏紙粘着シール
4. ディスプレイ用フード
5. ねじ山付きスタンドオフ

2. ねじ山付きスタンドオフのナットのねじ溝部分にロッキングコンパウンド浸潤性ウィッキングタイプ、保持力は中強を塗る図 7。



g031280

図 7

1. ロッキングコンパウンド浸潤タイプ、保持力は中強ねじ溝付きスタンドオフのナットのねじ溝
2. ロッキングコンパウンド浸潤タイプ、保持力は中強スタッドのねじ山

3. ボールピボットのフィッティングにスタンドオフを取り付け図 6のB、スタンドオフを 250N·cm 0.25kg.m = 22in-lbにトルク締めする。
4. ねじ山付きスタンドオフのスタッドのねじ山部分にロッキングコンパウンド浸潤性ウィッキングタイプ、保持力は中強を塗る図 7。
5. 粘着シール2枚図 6のB、 X30 スプレーヤモニタに粘着シールを貼り付ける (ページ 2)で貼り付けたものの裏紙を剥がす。
6. ねじ山付きスタンドオフのスタッド部分に、フードの穴を合わせる図 6のB。
7. フードを固定する図 6 のCステップ 1で外したロックナット5mmを使用する。

   注 2枚の粘着シールに当たる部分フードの角部をしっかり押し付けてください。
8. ナットを250N·cm0.25kg.m = 22in-lbにトルク締めする。